

整理番号		◆列車の色枠は種別を表します。(普通は色枠なし)		◆扉数項目		ー注意ー	
一般編成	8両	801～	ライナー	B30/C30	2扉DD	……8000系限定	※途中の駅、行先、時刻、番線等は省略、列車を書きましたので、JR時刻表Liteと併せてご覧下さい。
車種限定編成	7両	701～	快速特急	A	DD=Double-Decker		※運用、車種や組成方については、運用の確定結果によるデータですので、下記の通りにない場合があります。
	4両-1M	401～/411～/421～	特急	B	3扉1.2	……3000系限定	★淀駅始発、終着の列車について
			通勤特急	C			淀駅回送で大阪方面行、着の場合は、車庫発着となります。(※車庫の発着は淀駅構内扱いとなります。)
			快速急行	D			(車庫発着詳細時刻は当方未確認・対象外により記入しません)
	8両特急車	P	深夜急行	E 設定なし			◆淀屋川信号場での出入庫の記述方について ※淀屋川信の時刻は淀屋川市時点です。
	8両-3000系	P	急行	F-G			菅島 大阪方 菅島経由での出入庫 (送も含む)
			臨時急行	F-G			淀屋川市 一都府方で、淀屋川市駅で客扱いをする列車 (始発・止列車となる)
			通勤急行	J-L			淀屋川信 京都方で、淀屋川市駅で客扱いせず、回送の列車 (駅通過)
			準急	K-M			※最終的には全て「淀屋川信」信号場扱い、ここでは区別します。時刻は淀屋川市・菅島時点。
			準急	K-M			※菅島・淀屋川市止・始発の営業列車で、→淀屋川信側の列車は営業列車と同じです。
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			
			準急	K-M			

整理番号 ◆快速急行運用	号車／←京都市 大阪方→ 1 2 3 4 5 6 7 8	翌 平日 移変	翌 土休 移変	扉数等	出庫	時刻	入庫	時刻	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	走行km																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
									8/22土	8/23日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
801	8両	01~12とみられる 8両3運用 857AP	855AP	8両所定	萱島	10:31	樟葉3番	0:30	6007	6014								○ R1003A Q4 10:31 13.9	▼11時以降パターン運転、但し、変則注意	D1100H A4 11:04 21.8	D1103A H3 11:39 21.8	D1205A A3 12:14 21.8	D1302H H3 12:51 21.8	D1401A A3 13:26 21.8	D1501A H3 14:03 21.8	D1601A H3 14:38 21.8	D1701A H3 15:19 21.8	D1801A A3 15:50 21.8	D1901A H2 16:15 13.9	D2001A Q4 23:20 13.9	D2101A A3 0:00 27.7	D2201A Q4 23:20 13.9	D2301A R3 0:30 27.7	△		259.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
				初出庫確定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

◆停車駅一覧
◆踏切一覧
これらは、平日ページ数増加により、土休日運用表に移設しました。

▼列車運行図表のナンバーについて

※これらは、運転用時刻表(スタッフ)による確認となります。

	平日	土休日		昇任後の改定履歴(不明確多し)		
	平日	土休日		平日	土曜	休日
2003-9-6	451	452	白紙改正、日中10分ヘッド化、時刻表様式変更			
2006-4-16	471	472		1983-12-4で昇任(改定なし)		
2007-1-27改定	(491)	(492)	当方調査・運用表掲載はここから	1984-3-29		
2008-10-19改定	511	512		1985-4-22		239
2009-9-12改定	531	532		1987-6-1		
2011-5-28改定	551	552		1989-9-27	281	1989-1-5 271 1990-1正月384
2013-3-16改定	571	572		1990-3-24		1991-1正月 298
2014-10-4秋特別		584		1991-6-1		
同、2015-3-21春特別				1993-1-30	331	332 333
同、2015-9-19秋特別				1995-6-19	361	362 363
2016-3-19変更	591	592		1997-3-22	391	392 393
2017-2-25変更	611	612		2000-7-1	421	
2017-8-20変更	631	632				1997-9-一部変更 391B 392B 393B
2018-9-15変更	651	652	大晦日655 正月657 特別は652のまま			天神祭426 大文字428 正月432 青山435 宇治川花火427/436 くわらんか437
2021-1-31変更	671	672	COVID-19臨時土休 673	※土曜ダイヤ廃止はいつかは調べてませんが、		
2021-9-25変更	691	692	日中15分ヘッド化	2003-9-6時点で既に廃止です。		
2023-8-26変更	711	712				
2025-3-22変更	731	732	大晦日正月設定なし、日中12分ヘッド化			
2025-10-26変更	751	752				
2026-8-22変更	771	772				

3000系プレミアムカー開始

3000系プレミアムカー二両開始

さい。(終端駅は当方調べ)

通りです。

F1701A 704

◆13000系での、一連の組成変更や改造等のまとめ

←京都市／大阪方→

① ② ③ ④ 3000系はKW77E/FS577 13000系はKW77D/FS577

台車番号

1-2

↑灰色枠は未確認推測分
色枠なしは確認

Mc1	To	T1	Mc2
13000	13500	13650	13050

VVVF SIV VVVF

ACCP(HS10) - - -

ACCP(HS20)

13031 13531 13681 13081

旧番 13731

形式変更 T2→T1

台車番号 95-96 157-158 159-160 99-100

T2→T1

大阪方連結器を密着一棒に変更

そして、6→4両化

13032 13532 13682 13082

旧番 13732

形式変更 T2→T1

台車番号 101-102 163-164 165-166 105-106

13033 13533 13683 13083

旧番 13733

形式変更 T2→T1

台車番号OK 107-108 169-170 171-172 111-112

13034 13534 13684 13084

旧番 13734

形式変更 T2→T1

台車番号 113-114 175-176 177-178 117-118

13035 13535 13685 13085

旧番 13735

形式変更 T2→T1

台車番号 119-120 181-182 183-184 123-124

13036 13536 13686 13086

旧番 13736

形式変更 T2→T1

台車番号 125-126 187-188 189-190 129-130

13037 13537 13687 13087

旧番 13771

形式変更 T4→T0

台車番号 131-132 91-92 127-128 133-134

以降の両先頭車は新造(18両分)

T4→T0 SIV設置、及び改番

T4→T1 改番のみ

何れも両端連結器を密着一棒に変更

待機二重系とみられるSIV取付となる(種車にSIVがないため)

13038 13538 13688 13088

旧番 13776

形式変更 T4→T0

台車番号 135-136 135-136 143-144 137-138

13039 13539 13689 13089

旧番 13773

形式変更 T4→T0

台車番号 139-140 111-112 119-120 141-142

13040 13540 13690 13090

旧番 13586

形式変更 T3→T0

台車番号 143-144 191-192 127-128 145-146

T3→T0 改番のみ

MI→T1 VVVF CP バンタ撤去で付随車化

京都市方連結器を密着一棒に変更

及び改番

2022-9-2 編成単位

13041 13541 13691 13091

旧番 13581

形式変更 T3→T0

台車番号 147-148 161-162 97-98 149-150

撤去のVVVF CPは、その後の新造車転用にも注意

台車はKW77Dのまま

13042 13542 13692 13092

旧番 13582

形式変更 T3→T0

台車番号 151-152 167-168 103-104 153-154

13043 13543 13693 13093

旧番 13583

形式変更 T3→T0

台車番号 155-156 173-174 109-110 157-158

13044 13544 13694 13094

旧番 13584

形式変更 T3→T0

台車番号 159-160 179-180 115-116 161-162

13045 13545 13695 13095

旧番 13585

形式変更 T3→T0

台車番号 163-164 185-186 121-122 165-166

台車番号

KW77D FS577

の場合とする

※現在の所FS577については確認

山側ボルトスタに表示、確認は今後も鋭意努力します。

Mc1	To	T2	M1	T3	T6	Mc2
13000	13500	13700	13150	13550	13850	13050

VVVF SIV VVVF SIV

ACCP(HS10) - - -

ACCP(HS20)

13021 13521 13721 13171 13571 13871 13071

旧番 3751

形式変更 9-10 53-54

台車番号OK 2020-3-10 2023-6-19

T4→T6化

両端連結器を棒一密着に変更

車内のシートはそのまま

13022 13522 13722 13172 13572 13872 13072

旧番 3702

形式変更 15-16 59-60

台車番号 2022-9-2 2024-8-23

2026-1-23には組替

13023 13523 13723 13173 13573 13873 13073

旧番 3753

形式変更 61-62 101-102 103-104 63-64 105-106 29-30 65-66

台車番号 2022-4-14 2023-7-4

13024 13524 13724 13174 13574 13874 13074

旧番 3754

形式変更 67-68 107-108 109-110 69-70 111-112 39-40 71-72

台車番号 2022-6-22 2023-7-10

13025 13525 13725 13175 13575 13875 13075

旧番 3755

形式変更 77-78 121-122 123-124 79-80 125-126 49-50 81-82

台車番号 2022-10-27 2023-7-12

13026 13526 13726 13176 13576 13876 13076

旧番 3756

形式変更 83-84 129-130 131-132 85-85 133-134 59-60 87-88

台車番号 2018-4-18/2025-11-14 2025-11-14注意

13027 13527 13727 13177 13577 13877 13077

旧番 3752

形式変更 89-90 137-138 139-140 91-92 141-142 19-20 93-94

台車番号 2018-5-22/2026-1-30 2026-1-30注意

営業運転開始日

2026-6-25木 R0605A～

旧番 13015 13515 13715 13165 13565 13865 13065

形式変更 187-188 225-226 227-228 189-190 229-230 45-46 191-192

台車番号 2026-6-12 2026-6-12注意

2026-7-1水 Q0504Z～

旧番 13016 13516 13716 13166 13566 13866 13066

形式変更 193-194 231-232 233-234 195-196 235-236 55-56 197-198

台車番号OK 2026-6-22 2026-6-22注意

2026-8-1土 P0501B～

旧番 13017 13517 13717 13167 13567 13867 13067

形式変更 193-194 237-238 239-240 195-196 241-242 5-6 197-198

台車番号 2026-7-23 2023-6-19

2026-8-8土 Q0500Z～

旧番 13018 13518 13718 13168 13568 3703 13068

形式変更 199-200 243-244 245-246 201-202 247-248 25-26 203-204

台車番号 2026-7-30 2023-6-1

2026-8-22土 P1501A～

旧番 13019 13519 13719 13169 13569 13869 13069

形式変更 205-206 249-250 99-100 207-208 251-252 35-36 209-210

2022-9-2

2026-8-6注意

2024-10-17

2026-8-6注意

13046 13546 13746 13196 13596 13796 13096

以降推測

1504,1506の置き換えで

製造と想定の場合

13047 13547 13747 13197 13597 13797 13097

T6両の場合はこの6号車製造なし

13048 13548 13748 13198 13598 13798 13098

13049 13549 13749 13199 13599 13799 13099

予定 67

2027年度まで67両
(https://www.keihan-holdings.co.jp/ir/library/pdf/sec-2023_06_20.pdf)
「京阪線鉄道車両、13000系、67両新造及び関連工事」
https://www.keihan-holdings.co.jp/ir/library/pdf/sec-2024_06_19.pdf
2024年度有価証券報告書も変わらず67両、約126億円
プレミアムカー2両化は別予算の模様、約15億円

◆3000系での、一連の組成変更や改造等のまとめ

▼登場時

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	Mc1	To	T1	T2	M1	T3	T4	Mc2
	3000	3500	3600	3700	3150	3550	3750	13050
	VVVF	SIV			VVVF	SIV		VVVF
ACCP(HS10)	-	-	-	+	+	-	-	+
ACCP(HS20)	-	-	-	+	+	-	-	+
ACCP(HS20)	-	-	-	+	+	-	-	+
新製時	-	-	-	+	+	-	-	+
連結器(登場後に変更した後)	-	-	-	+	+	-	-	+
台車番号	3001	3501	3601	3701	3151	3551	3751	3051
台車番号	1-2	1-2	3-4	5-6	3-4	7-8	9-10	5-6
台車番号	3002	3502	3602	3702	3152	3552	3752	3052
台車番号	7-8	11-12	13-14	15-16	9-10	17-18	19-20	11-12
台車番号	3003	3503	3603	3703	3153	3553	3753	3053
台車番号	13-14	21-22	23-24	25-26	15-16	27-28	29-30	17-18
台車番号	3004	3504	3604	3704	3154	3554	3754	3054
台車番号	19-20	31-32	33-34	35-36	21-22	37-38	39-40	23-24
台車番号	3005	3505	3605	3705	3155	3555	3755	3055
台車番号	25-26	41-42	43-44	45-46	27-28	47-48	49-50	29-30
台車番号	3006	3506	3606	3706	3156	3556	3756	3056
台車番号	31-32	51-52	53-54	55-56	33-34	57-58	59-60	35-36

▼プレミアムカー組込時

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	Mc1	To	T1	T2	M1	T	T3	Mc2
	3000	3500	3600	3700	3150	3850	3550	13050
	VVVF	SIV			VVVF		SIV	VVVF
ACCP(HS10)	-	-	-	-	+	+	-	-
ACCP(HS20)	-	-	-	-	+	+	-	-
ACCP(HS20)	-	-	-	-	+	+	-	-
連結器	-	-	-	-	+	+	-	-
連結器変更後の推測	-	-	-	-	+	+	-	-
2021/1/31ダイヤ変更時は、組込まで時間があつた模様で、棒連結器による組込となった模様	-	-	-	-	+	+	-	-
半端車は13021-23-27の中間6号車に組込 この車両の準急や普通など、7両運転時でも転換クロスシートとなる。	-	-	-	-	+	+	-	-
3850の連結器で、京都市を棒一密着に変更改造注意 ※3950連結対応時	-	-	-	-	+	+	-	-
台車番号	3001	3501	3601	3701	3151	3851	3551	3051
台車番号	3002	3502	3602	3702	3152	3852	3552	3052
台車番号	3003	3503	3603	3703	3153	3853	3553	3053
台車番号	3004	3504	3604	3704	3154	3854	3554	3054
台車番号	3005	3505	3605	3705	3155	3855	3555	3055
台車番号	3006	3506	3606	3706	3156	3856	3556	3056

▼プレミアムカー組込時

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
新号車	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	Mc1	To	T1	M1	T	T3	Mc2	
	3000	3500	3600	3100	3950	3850	3550	13050
	VVVF	SIV		VVVF		SIV	VVVF	
ACCP(HS10)	-	-	-	+	+	+	-	-
ACCP(HS20)	-	-	-	+	+	+	-	-
ACCP(HS20)	-	-	-	+	+	+	-	-
連結器	-	-	-	+	+	+	-	-
連結器変更後(すべて確認済)	-	-	-	+	+	+	-	-
3950の連結器は両端とも密着を確認済 プレミアムカー2両組込時の準備対応ではとみられる (2025/10/23-25の間、一気に行う模様) 10/23,24は一般8両代走や変運用にも注意、 10/25は土休日ダイヤの変運用で、5運用の一般8両代走等に注意	-	-	-	+	+	+	-	-
組替、寝屋川車庫車輪転削目的の分割対応(転削線の関係で分割の模様)として、 3600大阪方連結器も変更の模様 3150は3100に番号変更、簡易運転台も京都市から大阪方とみられる	-	-	-	+	+	+	-	-
今後、4,5号車間を除いて、密着→半永久戻しにも注意 編成の分割対応は、寝屋川車庫での転削線対応の模様です。	-	-	-	+	+	+	-	-
台車番号	3001	3501	3601	3101	3951	3851	3551	3051
台車番号OK	1-2	1-2	3-4	3-4	193-194	145-146	7-8	5-6
台車番号OK	3002	3502	3602	3102	3952	3852	3552	3052
台車番号OK	7-8	11-12	13-14	9-10	195-196	147-148	17-18	11-12
台車番号OK	3003	3503	3603	3103	3953	3853	3553	3053
台車番号OK	13-14	21-22	23-24	15-16	197-198	149-150	27-28	17-18
台車番号OK	3004	3504	3604	3104	3954	3854	3554	3054
台車番号OK	19-20	31-32	33-34	21-22	199-200	151-152	37-38	23-24
台車番号OK	3005	3505	3605	3105	3955	3855	3555	3055
台車番号OK	25-26	41-42	43-44	27-28	201-202	153-154	47-48	29-30
台車番号OK	3006	3506	3606	3106	3956	3856	3556	3056
台車番号OK	31-32	51-52	53-54	33-34	203-204	155-156	57-58	35-36

- 3601、台車の塗油器確認
- 3602、台車の塗油器確認
- 3604、台車の塗油器注意
- 3606、台車の塗油器確認

1-2

↑ 灰色枠は未確認推測分
色枠なしは確認

新製時は4,5,7両運転対応の連結器だったが
用途が少ないことなどで4+4化
中之島線開業当日、3001は7両運転など
実績も有

13000系はKW77D/FS577

	①	②	③	④
	Mc1	To	T1	Mc2
	13000	13500	13650	13050
	VVVF	SIV		VVVF
ACCP(HS10)	-	-	-	-
ACCP(HS20)	-	-	-	-
中間連結器	-	-	-	-
台車番号	13001	13501	13651	13051
台車番号	25-26	61-62	63-64	27-28
台車番号OK	13002	13502	13652	13052
台車番号OK	29-30	65-66	67-68	31-32
台車番号	13003	13503	13653	13053
台車番号	33-34	69-70	71-72	35-36
台車番号	13004	13504	13654	13054
台車番号	37-38	73-74	75-76	39-40
台車番号OK	13005	13505	13655	13055
台車番号OK	41-42	77-78	79-80	43-44
台車番号	13006	13506	13656	13056
台車番号	45-46	81-82	83-84	47-48
台車番号	13007	13507	13657	13057
台車番号	73-74	115-116	117-118	75-76
営業運転開始日	2026/3/20金土休	R0505B～		
台車番号	13010	13510	13660	13060
台車番号	167-168	205-206	207-208	169-170
2026/3/31火	R0707B～			
台車番号	13011	13511	13661	13061
台車番号	171-172	209-210	211-212	173-174
2026/4/23木	R0709B～			
台車番号	13012	13512	13662	13062
台車番号	175-176	213-214	215-216	177-178
2026/4/28火	R0709B～			
台車番号	13013	13513	13663	13063
台車番号	179-180	217-218	219-220	181-182
2026/5/14木	R0607B～			
台車番号	13014	13514	13664	13064
台車番号	183-184	221-222	223-224	185-186

⑦

T4
3750

13850変更後

3751	13871
9-10	
3752	13877
19-20	
3753	13873
29-30	
3754	13874
39-40	
3755	13875
49-50	
3756	13876
59-60	

④

半端車化車両

T2
3700

← 組替対応で京都市方も密着変更の可能性

13015	2026-6-12	3705OK
13016	2026-6-22	3706OK
13017	2026-7-23	3701OK
13018	2026-7-30	3703OK
13019	2026-8-6	13772+3704OK

◆台車番号等

6000系以降の製造車で対象とする

8000系で、更新後のコンプ、直流HS20→交流HS20に変更注意
DC型、AC型の差異はまだ未確認です。

▼8000系		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
x		x						x	x
Mc1		M2	T2	TD	T3	T	M1	Mc2	
8000		8100	8500	8800	8700	8500	8100	8000	
位相		SIV(MG)	(CP)				位相	SIV(MG)	
		CP	更新後					CP	
連結器		-	-	-	-	+	-	-	-
台車		KW88	KW88	FS517D	KW88B	FS517D	FS517D	KW88	KW88
台車番号		1-2	3-4	13-14	1-2	17-18	15-16	5-6	7-8

台車枠で枠囲みは元々FS517C搭載

8002-8004のKW88台車番号、確認分のパターンから右記推測

改番
8568→8553 1990-10-3(9-19)
10/3は1991ピク特集、9/19は2022ピク特集
8566→8555 1991-6-27
8564→8556 1991-7-11

台車番号OK	8002	8102	8502	8802	8752	8552	8152	8052	1991-9-4上同
	9-10	15-16	1-2	3-4	7-8	27-28	21-22	27-28	
台車番号OK	8003	8103	8503	8803	8753	8553(68)	8153	8053	1991-8-9上同
	11-12	17-18	3-4	5-6	9-10	41-42	23-24	29-30	
台車番号	8004	8104	8504	8804	8754	8554	8154	8054	1992-8-8上同
	13-14	19-20	5-6	7-8	11-12	43-44	25-26	31-32	
台車番号	8005	8105	8505	8805	8755	8555(66)	8155	8055	1991-2-22上同
	33-34	35-36	19-20	9-10	21-22	45-46	37-38	39-40	
台車番号OK	8006	8106	8506	8806	8756	8556(64)	8156	8056	1992-8-23上同
	41-42	43-44	23-24	11-12	25-26	47-48	45-46	47-48	
台車番号	8007	8107	8507	8807	8757	8557	8157	8057	
	49-50	51-52	29-30	13-14	31-32	33-34	53-54	55-56	
台車番号	8008	8108	8508	8808	8758	8558	8158	8058	
	57-58	59-60	35-36	15-16	37-38	39-40	61-62	63-64	
台車番号OK	8009	8109	8509	8809	8759	8559	8159	8059	
	65-66	67-68	49-50	17-18	51-52	53-54	69-70	71-72	
台車番号OK	8010	8110	8510	8810	8760	8560	8160	8060	
	73-74	75-76	55-56	19-20	57-58	59-60	77-78	79-80	

47-48 新製時はFS517Cであったが、6000系8.9次車と7000系に転用
現在はFS517Dとなるため、番号が一時的に
FS517C 8両分となる(6760,6761,6562,6563,6564,7601-7603カ)

▼9000,7200系

①		②	③		④	⑤	⑥	⑦
x			x		x		x	
Mc1		T1	T2	M2→T6	M1→M3	T3	T4	Mc2
9000		9500	9600	9700	9100	9500	9600	9000
Mc1		T1	T2/T6	M2	M1→M3	T3	T4/T2	Mc2/4
7200		7700	7900	7300	7350	7700	7800	7200
VVVF		SIV	DCCP	VVVF	VVVF	SIV	DCCP	VVVF
		(HS20)		↑パンタ跡		(HS20)		
連結器		-	-	-	+	-	-	-
台車		KW77B	FS517C	FS517C	KW77C	FS517C	FS517C	KW77C
					↓IE9101～05 KW77CT化			
台車番号OK		9001	9501	9601	9701	9151	9551	9651
		1-2	69-70	71-72	3-4	5-6	73-74	75-76
台車番号OK	9002	9502	9602	9702	9152	9552	9652	9052
	9-10	77-78	79-80	11-12	13-14	81-82	83-84	15-16
台車番号	9003	9503	9603	9703	9153	9553	9653	9053
	17-18	85-86	87-88	19-20	21-22	89-90	91-92	23-24
台車番号OK	9004	9504	9604	9704	9154	9554	9654	9054
	25-26	93-94	95-96	27-28	29-30	97-98	99-100	31-32
台車番号OK	9005	9505	9605	9705	9155	9555	9655	9055
	33-34	101-102	103-104	35-36	37-38	105-106	107-108	109-110
連結器		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
台車		KW77B	FS517C	FS517C	KW77B	FS517C	FS517C	KW77B
台車番号OK		7201	7701	7901(51)	7301	7351	7751	7851(01)
		1-2	45-46	51-52	3-4	5-6	49-50	47-48
7852 1999-2-20台車取替 FS561	7852 2000-8-22台車取替 FS517C	7202	7702	7902(52)	7302	7352	7752	7852(02)
		9-10	53-54	59-60	11-12	13-14	57-58	55-56
台車番号		7203	7703	7903	×	7353	7753	7853
		17-18	61-62	63-64		19-20	65-66	67-68

1-2
↑灰色枠は未確認推測分
色枠なしは確認

8/7両

未確認残り
★
FS517B FS517A
79-80 63-64
87-88 65-66
89-90 67-68
93-94 69-70
95-96 71-72
73-74 75-76
77-78

※A,BはFS517から続番の場合
と想定する(確認済番号から推測)

6112はHS20直流型 他はHB2000のコンプだった
リニューアル後に注意

KW66で製造番号が合わないため
KW66,KW66A→タル計算注意

未確認残り
★
FS517C FS517C
17-18 39-40
19-20 41-42
23-24 43-44
27-28
29-30
31-32
33-34
35-36

▼6000系		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
x		x						x	x
Mc1		M2	T	T2	T3	T1	M1	Mc2	
6000		6100	6600	6500	6750	6550	6150	6050	
位相		SIV	DCCP		DCCP	DCCP	位相	SIV	
		HB2000/HS20		HB2000/HS20	HB2000/HS20	HB2000/HS20			
連結器		-	-	-	+	-	-	-	-
台車		6001	6101	6601	6501	6751	6551	6151	6051
台車番号		1-2	3-4	1-2	3-4	FS517A	KW50B	5-6	7-8

台車	6002	6102	6602	6502	6752	6552	6152	6052	
台車番号	9-10	11-12	5-6	7-8	FS517A	KW50B	13-14	15-16	
台車	6003	6103	6603	6503	6753	6553	6153	6053	
台車番号	17-18	19-20	9-10	11-12	FS517A	FS517	KW50	KW50	
台車	6004	6104	6604	6504	6754	6554	6154	6054	
台車番号	25-26	27-28	15-16	17-18	FS517B	FS517	KW50	KW50	
台車	6005	6105	6605	6505	6755	6555	6155	6055	
台車番号	33-34	35-36	21-22	23-24	FS517B	FS517	KW50	KW50	
台車	6006	6106	6606	6506	6756	6556	6156	6056	
台車番号	41-42	43-44	27-28	29-30	FS517B	FS517	KW50	KW50	
台車	6007	6107	6607	6507	6757	6557	6157	6057	
台車番号	49-50	51-52	33-34	35-36	FS517B	FS517	KW50	KW50	
台車	6008	6108	6608	6508	6758	6558	6158	6058	
台車番号	57-58	59-60	39-40	41-42	FS517B	FS517	KW50	KW50	
台車	6009	6109	6609	6509	6759	6559	6159	6059	2005-6-2台車取替
台車番号	65-66	67-68	45-46	47-48	FS517B	FS517	KW50	KW50	7504から
台車	6010	6110	6610	6510	6760	6560	6160	6060	
台車番号OK	73-74	75-76	51-52	53-54	21-22	55-56	77-78	79-80	
台車	6011	6111	6611	6511	6761	6561	6161	6061	
台車番号	81-82	83-84	57-58	59-60	FS517C	FS517	KW50	KW50	
台車	6012	6112	6612	6512	6762	6562	6162	6062	
台車番号	KW66	KW66A	FS517A	FS517A	FS517B	FS517C	KW66A	KW66	
台車	KW66A注	★	★	★	★	★	KW66A注		
台車	6013	6113	6613	6513	6763	6563	6163	6063	
台車番号	KW66A	KW66A	FS517A	FS517A	FS517A	FS517C	KW66A	KW66A	
台車	6014	6114	6614	6514	6764	6564	6164	6064	
台車番号OK	21-22	23-24	37-38	83-84	85-86	25-26	17-18	19-20	

6551,6552台車は予備目的の模様
6754 7000系準標準車体 7.8次車となる(6759-6761は8次車)
6562 7000系準標準車体 9次車となる
6014 7000系準標準車体 10次車となる(制御器統一)
1次車は6001～6011の7両、昇圧対応で一度に7両新製(6001-6005は一時的に4両有)
2次車は6012,6612,6512,6062,4両で登場
3次車は6751～6753 8両化
4次車は6013編成で6563を除く7両
5次車は6112,6762,6162,7両化
6次車は旧6014 7両 7004京都府3両の6014時代

6000系の台車番号は殆ど確認出来ておりません。
その後の増備で7000系登場以降は、車体が変化し、空調のカバーや一部の設計が異なります。

台車自体の汚れて、確認が出来ない場合があります。

13000系はKW77D/FS517E(KW77DT)

▼1000系

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
x		x				x
Mc1	T0	T2	M2	T3	T1	Mc2
10000	10500	10700	10100	10750	10550	10050
VVVF	SIV		VVVF		SIV	VVVF
ACCP(HS20)			下記注		塗油	DCCP(HS20)

連結器

10001	10501	10701	10101	10751	10551	10051	SIV待機二重系 160KVA
		9601	7301	9602			

台車

KW77D	FS517E	FS517C	KW77B	FS517C	FS517E	KW77D
1-2	1-2	71-72		79-80	3-4	3-4

台車番号

SIV新型					SIV新型	
10002	10502	10702	10102	10752	10552	10052
		9603	7302	9604		

台車

KW77D	FS517E	FS517C	KW77B	FS517C	FS517E	KW77D
5-6	5-6	87-88		95-96	7-8	7-8

台車番号

SIV新製時					SIV新製時	
		9605				

台車

Mc1	T0
10000	10500
VVVF	SIV
ACCP(HS20)	

連結器

10003	10503
KW77D	FS517E
9-10	

台車

KW77D	FS517E
13-14	1-2

台車番号

10004	10504
KW77D	KW77DT
13-14	1-2

台車

KW77D	KW77DT
17-18	

台車番号

10005	10505
KW77D	KW77DT
17-18	

台車

KW77D	KW77DT
21-22	

台車番号

T1	Mc2
10550	10050
VVVF	VVVF
DCCP(HB1500)	

連結器

10653	10053
FS517E	KW77D
3-4	11-12

台車

KW77D	KW77D
3-4	15-16

台車番号

10654	10054
KW77D	KW77D
3-4	15-16

台車

KW77D	KW77D
19-20	

台車番号

10655	10055
KW77D	KW77D
19-20	

台車

KW77D	KW77D
23-24	

台車番号

下記注、ビクトリアル2009-8 2022-10増刊号で、7300の台車で相違。
実装はKW77B

◆運用変化

2007-1-27改定

2007-4-1時点

特急車	8
9000系	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	5
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	0
編成計	11
所属	64
編成計	40
所属	5
編成計	0
所属	11
編成計	88
所属	3
編成計	24
所属	0
編成計	0
所属	0
編成計	16
所属	5
編成計	35
所属	1
編成計	5
所属	2
編成計	8

半端車	8
他	8

運用数	84
運用	570
同計	97
編成計	730
所属	13
編成計	96
所属	658

予備車率→ 14.59

◆運用変化

2011-5-28改定

2012-4-1時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	5
一般	4

運用数	8
運用	6
同計	48
編成計	136
所属	6
編成計	19
所属	44
編成計	5
所属	2
編成計	10
所属	1
編成計	4
所属	3
編成計	12
所属	4
編成計	4

半端車	8
他	8

運用数	81
運用	569
同計	94
編成計	722
所属	13
編成計	89
所属	654

予備車率→ 13.61

◆運用変化

2017-2-25変更

2017-7時点

特急車	7
3000系	8
一般	6
一般	8
一般	7
一般	4

運用数	8
運用	56
同計	10
編成計	48
所属	104
編成計	15
所属	301
編成計	40
所属	11
編成計	64
所属	10
編成計	64
所属	12
編成計	93
所属	632

半端車	80
他	80

運用数	549
運用	92
同計	706
編成計	12
所属	93
編成計	632

予備車率→ 14.72

◆運用変化

2021-1-31変更

2021-9-1時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	6
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	104
所属	15
編成計	273
所属	30
編成計	44
所属	11
編成計	64
所属	10
編成計	64
所属	12
編成計	93
所属	632

半端車	80
他	80

※予備車は所定で考える

※2023/12/18時点、「運用変化」項目で、2021-1-31変更以降の計算ミスを訂正しました。

予備車率→ 13.36

◆運用変化

2025-3-22変更

2025-8-31時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	6
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	104
所属	15
編成計	273
所属	30
編成計	44
所属	11
編成計	64
所属	10
編成計	64
所属	12
編成計	93
所属	632

半端車	80
他	80

※予備車は所定で考える

予備車率→ 16.52

◆運用変化

2008-10-19改定

2009-4-1時点

特急車	8
9000系	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	5
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	112
所属	6
編成計	14
所属	47
編成計	329
所属	1
編成計	5
所属	3
編成計	12
所属	4
編成計	4

半端車	88
他	88

運用数	88
運用	611
同計	101
編成計	764
所属	13
編成計	89
所属	696

運用両数ピーク(中之島線開業)↑

予備車率→ 12.79

◆運用変化

2013-3-16改定

2015-9時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	5
一般	4

運用数	8
運用	6
同計	48
編成計	120
所属	6
編成計	17
所属	45
編成計	315
所属	0
編成計	0
所属	0
編成計	2
所属	8
編成計	8

半端車	79
他	79

運用数	552
運用	90
同計	64
編成計	699
所属	11
編成計	83
所属	627

予備車率→ 13.24

◆運用変化

2017-8-20変更

2017-8-20時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	4

運用数	8
運用	6
同計	48
編成計	104
所属	15
編成計	315
所属	10
編成計	40
所属	11
編成計	64
所属	10
編成計	64
所属	10
編成計	71
所属	642

半端車	82
他	82

運用数	571
運用	92
同計	706
編成計	10
所属	71
編成計	642

予備車率→ 11.06

◆運用変化

2021-9-25変更

2021-10時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	6
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	104
所属	15
編成計	224
所属	30
編成計	37
所属	11
編成計	64
所属	10
編成計	64
所属	10
編成計	71
所属	642

半端車	72
他	72

※予備車は所定で考える

予備車率→ 15.16

◆運用変化

2025-10-26変更

2025-11時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	6
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	104
所属	15
編成計	224
所属	30
編成計	37
所属	11
編成計	64
所属	10
編成計	64
所属	10
編成計	71
所属	642

半端車	74
他	74

※予備車は所定で考える

予備車率→ 16.52

◆運用変化

2009-9-12改定

2010-4-1時点

特急車	8
9000系	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	5
一般	4

運用数	8
運用	0
同計	0
編成計	64
所属	11
編成計	6
所属	48
編成計	136
所属	47
編成計	308
所属	10
編成計	36
所属	11
編成計	2
所属	2

半端車	86
他	86

運用数	602
運用	98
同計	747
編成計	12
所属	81
編成計	681

※この改定で9000系は8両一般運用込み

予備車率→ 11.89

◆運用変化

2016-3-19変更

2016-3-19時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	4

運用数	8
運用	6
同計	48
編成計	104
所属	10
編成計	136
所属	48
編成計	287
所属	12
編成計	48
所属	8
編成計	8

半端車	78
他	78

運用数	543
運用	91
同計	704
編成計	13
所属	97
編成計	632

運用両数ピーク(中之島線開業時)

その時比較で減車分

中之島線開業時比較で10運用、88両も減っている

但し、5557廃車以降、2016/9/26～、1運用の5000系が3両運用に変更

予備車率→ 15.35

◆運用変化

2018-8-15変更

2018-8-15時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	4

運用数	8
運用	6
同計	48
編成計	104
所属	10
編成計	136
所属	48
編成計	287
所属	12
編成計	48
所属	8
編成計	8

半端車	81
他	81

運用数	564
運用	92
同計	706
編成計	11
所属	78
編成計	642

※5000系運用6→4(2減)

※予備車は所定で考える

予備車率→ 12.15

◆運用変化

2023-8-26変更

2023-10時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	6
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	104
所属	10
編成計	136
所属	48
編成計	287
所属	12
編成計	48
所属	8
編成計	8

半端車	71
他	71

※予備車は所定で考える

予備車率→ 18.47

◆運用変化

2026-8-22変更

2026-8-22時点

特急車	8
3000系	8
一般	8
一般	7
一般	6
一般	4

運用数	8
運用	5
同計	40
編成計	104
所属	10
編成計	136
所属	48
編成計	287
所属	12
編成計	48
所属	8
編成計	8

半端車	76
他	76

※予備車は所定で考える

予備車率→ 15.00

◆停車駅一覧(2025-10-26時点)

ホーム		待避	渡り線	逆出発	快速特急	特急	ライナー	通勤快速	快速急行	深夜急行	急行	急行	通勤急行	通勤急行	通勤急行	準急	準急	区間急行	区間急行	普通						
駅名		駅番	対応面	可否	有無	入換等	「洛楽」	A20番台	B	C30番台	B30番台	C	D	E	F	G	(淀)	J	L	J	K	M	P	N	Q	
駅名略称		列車最初のアルファベット				A70番台	B臨時50番台	運転	運転	運転	運転	なし	なし	なし	なし	なし	なし	下り朝	下り朝	下り朝	運転	運転	運転	なし	Q=通常	
車種限定(基本充当の車種)		平日運転有無				土休日運転有無	運転	運転	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	1三条発着も	なし	なし	1三条発着も	なし	なし	なし	R=淀から大阪方	
7両限駅駅については、両端に踏切のある場合があり、ホーム延長は不可能とみられます。↓		10両対応(準備工事)については、記入を省略します(三条ー七条間など)				↑出町柳3番から直接下り出発、上り到着は不可				※「通勤」「深夜」とつく列車は、守口市通過・停車からの速いです。				※「通勤」「深夜」とつく列車は、守口市通過・停車からの速いです。				Z=試運転				区間内で完結＝枚方市、梅葉での発着				S=淀から京都方
列車最後のアルファベット(行先) ↓		地下線				地下線				地下線				地下線				地下線				地下線				T=交野線
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				V=宇治線
8両停車・待避は可能。ホームは7両のみ→		8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				X=臨時など
8両化スペースは可能		8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				Y=回送
8両化スペースは可能		8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				8両化スペースは可能				Z=試運転
丹波橋の折返し設備は撤去済→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→		8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				8両化不可能(両端に踏切)→				
8両化不可能(両端に踏切)→																										

「よみがな」が違う場合が、大いにありますのでご注意ください。

2008-6-16、1984年時点の踏切過去データを追加(1984年増刊号、鉄道ピクトリアル京阪特集から)

西端 ←この枠色よみがな未確認
他は確認済(2013/10/24時点)
←除去済みの踏切及び地下線